Company Information

会社案内

山一電機株式会社

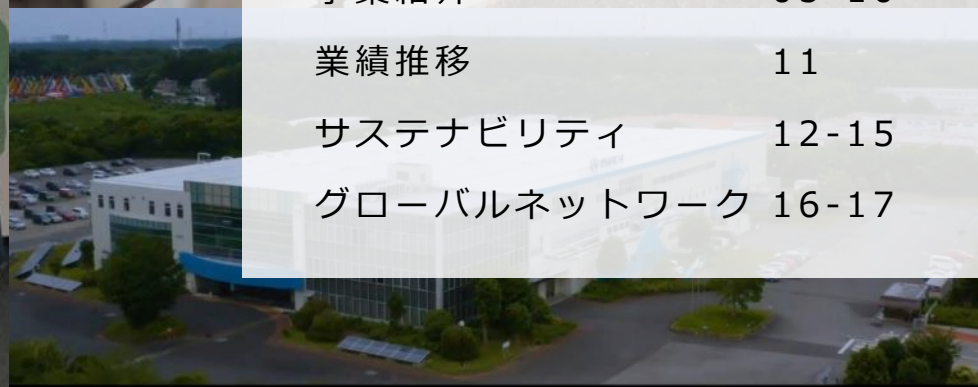
YAMAICHI ELECTRONICS

ブランドステートメント

もっとしなやかに

Better Connection

私たちは、人・企業・社会・地球とのより良い結びつきを柔軟な技術力と発想力をもって意欲的に創造し、お客様の価値創出に貢献します。



目次

カンパニーデータ	03-04
事業紹介	05-10
業績推移	11
サステナビリティ	12-15
グローバルネットワーク	16-17

カンパニーデータ

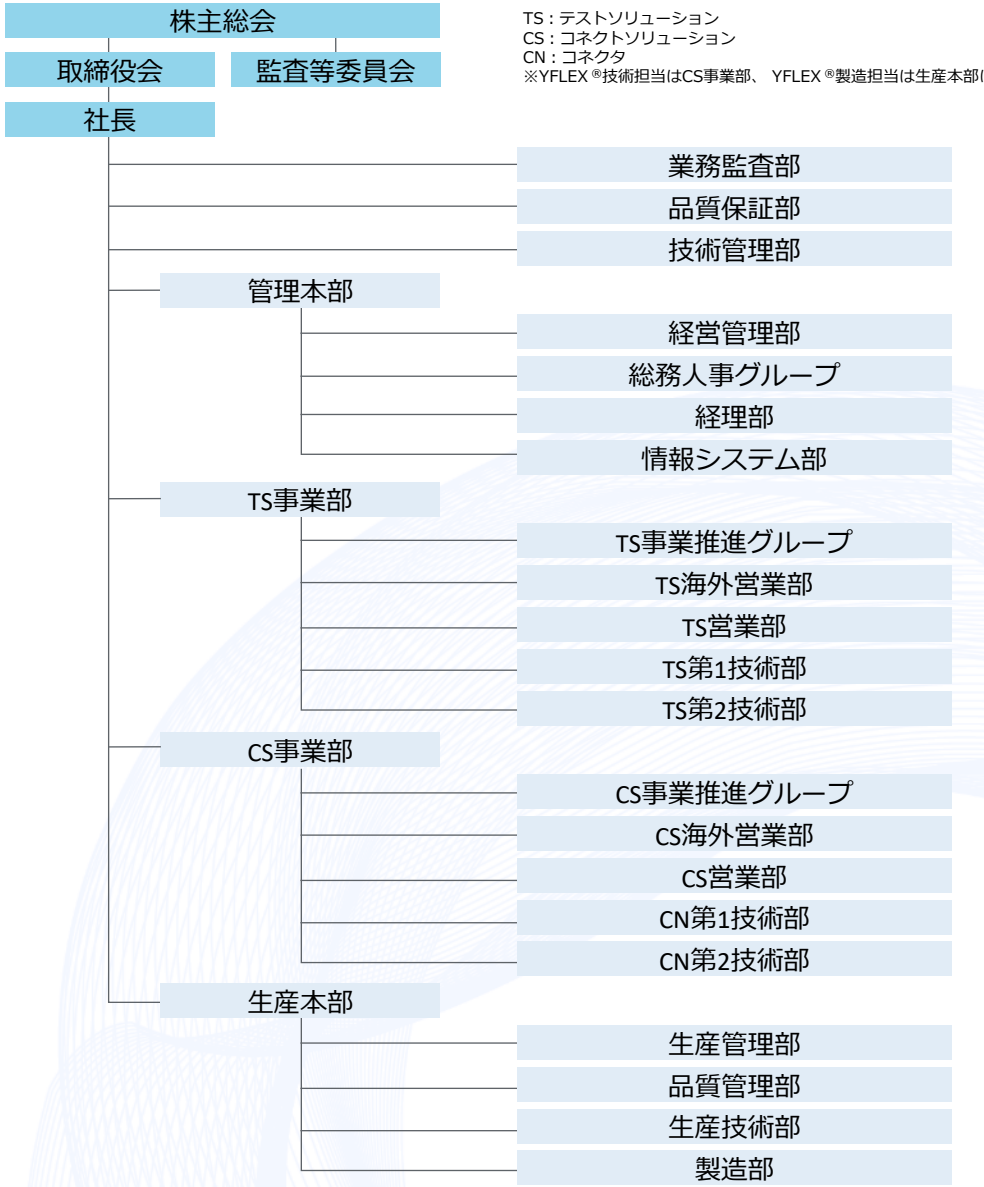
会社概要

商号	山一電機株式会社
英文名	YAMAICHI ELECTRONICS CO., LTD.
設立年月日	1956年11月1日
資金	10,084百万円
本社所在地	〒144-8581 東京都大田区南蒲田2-16-2　テクノポート大樹生命ビル
上場証券取引所	東証プライム市場（証券コード6941）
従業員	山一電機株式会社　389名（2024年3月末）＊ 山一電機グループ　2,123名（2024年3月末）＊ ＊臨時雇用者数は含んでいません
事業内容	テストソリューション事業、コネクタソリューション事業、光関連事業
発行済株式総数	21,829,775株

役員一覧

取締役会長	太田　佳孝	取締役（常勤監査等委員）	柳澤　光一郎
代表取締役社長	亀谷　淳一	社外取締役（監査等委員）	岡本　忍
取締役	土屋　武	社外取締役（監査等委員）	村瀬　孝子
取締役	松田　一弘		
取締役	岸村　伸洋		
社外取締役	村田　朋博		
社外取締役	佐久間　陽一郎		
社外取締役	依田　稔久		

組織図



TS：テストソリューション
CS：コネクタソリューション
CN：コネクタ
※YFLEX®技術担当はCS事業部、 YFLEX®製造担当は生産本部に属する

カンパニーデータ（沿革）

1956
- 山一電機工業株式会社設立
- 真空管用ソケットの製造販売を開始

1958
- パラメトロン電子計算機向けZIFプリント基板用コネクタ製造販売開始
- トランジスタ用ソケットの製造販売開始

1959
- 真空管用ソケット（品名：NDS-XC-7001）が防衛庁の規格品に認定

1960
- 「JAN-S-28A」による電子管ソケットが防衛庁に認定

1961
- マトリックスピンボードの製造販売開始

1966
- 集積回路（IC）用ソケットの製造販売を開始

1969
- 「MIL-S-12883A」による電子管用ソケット類が防衛庁に認定（以後、電子管用ソケットの専門メーカーとして防衛庁認定会社となる）

1972
- 防衛庁の「第三次防衛力整備計画」に使用されるMIL規格品
  およびこれに準拠したソケット類が認定

1973
- フラットケーブル用圧接コネクタの製造販売開始

1975
- フラットケーブル用圧接コネクタおよびマトリックスピンボードが警視庁交通信号機に認定採用

1978
- フラットケーブル用圧接コネクタが郵政省オンライン端末機に認定採用

1985
- Yamaichi Electronics U.S.A. Inc.【米国】を設立

1986
- 千葉県佐倉市大作に大規模な生産技術センターとして佐倉事業所を開設

1987
- 亜洲山一電機工業株式会社【韓国】を設立
- 当社のQFPソケット（米国JEDEC仕様）が、大手半導体メーカーおよび大手通信会社に採用され、設備用ICソケットが米国市場での評価を確立

1989
- Yamaichi Electronics Singapore Pte.Ltd.【シンガポール】を設立

1990
- Yamaichi Electronics Deutschland GmbH【ドイツ】を設立

1991
- 山一電機株式会社に商号変更

1992
- バンプ・ビルドアップ・プリント配線板技術を取得（YFLEX®）

1993
- 山一電機（香港）有限公司【香港】を設立

1994
- Pricon Microelectronics, Inc.【フィリピン】の経営権を取得

1995
- 国際品質保証規格（ISO9001）を取得

1996
- 台湾山一電子股ブン有限公司 【台湾】を設立

1998
- 国際環境マネージメントシステム規格（ISO14001）を取得

2000
- 東京証券取引所市場第二部上場

2001
- 東京証券取引所市場第一部上場

2002
- 光伸光学工業株式会社の全株式を取得

2005
- Yamaichi Electronics Deutschland GmbH【ドイツ】傘下の工場としてYamaichi Electronics Deutschland Manufacturing GmbH【ドイツ】を設立

2007
- Test Solution Services, Inc. 【フィリピン】の全株式を取得

2011
- 山一電子（上海）有限公司【中国】を設立

2013
- 本社を東京都大田区南蒲田に移転

2014
- 国際認証規格　ISO/TS16949を取得
- Yamaichi Electronics Singapore Pte. Ltd. 台湾営業所【台湾】を開設
- Pricon Microelectronics Inc. 【フィリピン】第2工場取得

2017
- Test Solution Services, Inc. 【フィリピン】新工場移転

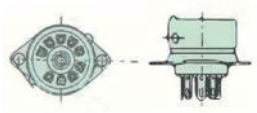
2018
- Yamaichi Electronics Deutschland GmbH【ドイツ】
  傘下のチュニジアデザインセンター【チュニジア】移転

2019
- Pricon Microelectronics Inc.【フィリピン】コネクタ成型工場新設

2020
- Yamaichi Electronics Deutschland GmbH【ドイツ】傘下のYamaichi Electronics Deutschland Manufacturing GmbH【ドイツ】新工場移転完了

2022
- 東京証券取引所市場第一部からプライム市場へ移行

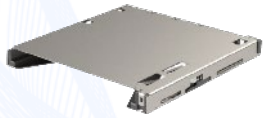
2024
- 佐倉事業所第2棟新設
- Pricon Microelectronics Inc.【フィリピン】第3工場新設


真空管用ソケット

トランジスタ用ソケット

ICソケット

バーインソケット

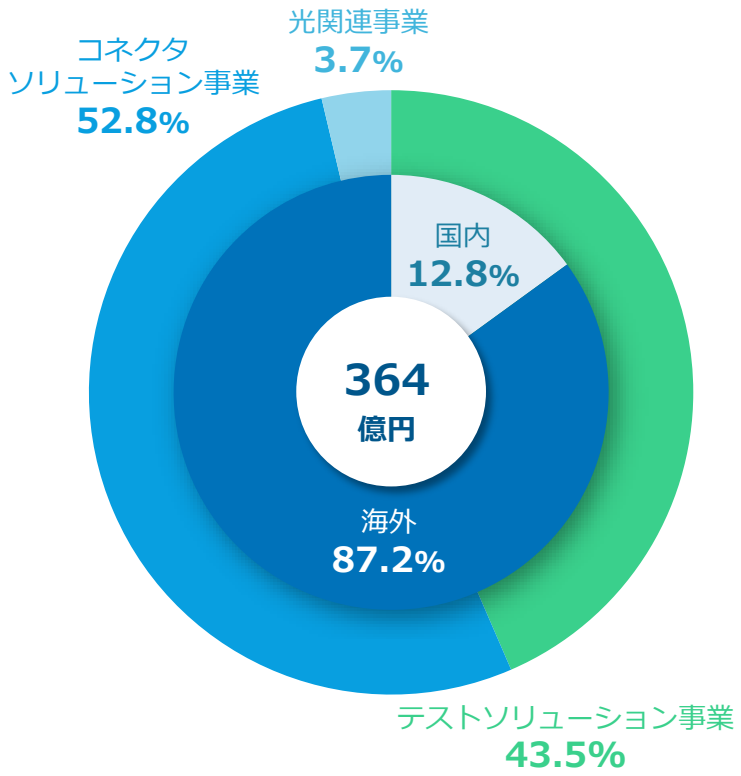

小型メモリ用カードコネクタ

YFLEX®

事業紹介

当社は「テストソリューション事業」「コネクタソリューション事業」「光関連事業」の3つの事業において、業界をリードする先鋭的な技術や製品を生み出しています。

事業別売上構成比率（連結）
2023年度実績



テストソリューション事業

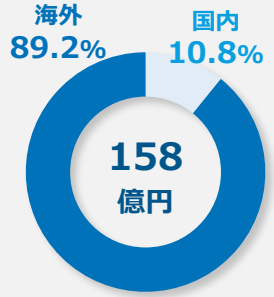
半導体の検査市場で欠かせない接触機構技術や微細精密加工技術を通じて、お客様の半導体検査工程に貢献します。

スマホ
半導体の高機能化に合わせ、高い性能を保証します。

PC・サーバ
信頼性試験を通じて、デバイスの高機能化や高速化に貢献します。

自動車
CASEの進展に伴って年々拡大する車載向け半導体のテスト需要に応えます。

2023年度実績



コネクタソリューション事業

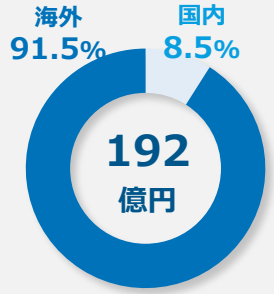
コネクタにより機器間あるいは基板間を接続し、高周波・高速かつ安定した電気信号を伝送します。

通信インフラ
データセンターや基地局において、多様な機器を安定して接続します。

自動車
高温や振動などの厳しい環境下にさらされる車載機器のコネクタで採用されています。

製造現場
ケーブルの接続作業性や保持力を高め、生産の安定や効率向上に貢献しています。

2023年度実績



光関連事業

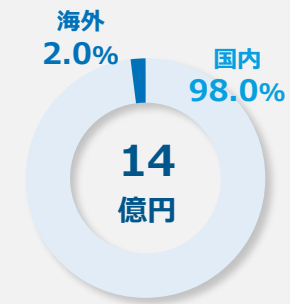
超多層かつ高精度な光学薄膜製品と、その応用デバイスを生産しています。

医療・研究
血液やウイルス、医薬品等の分析に加え、物理学やバイオ研究等に活用されています。

映像機器
監視カメラや業務用ビデオカメラでの鮮明な撮影に貢献します。

製造現場
生産ライン上において、製品の外観や立体的形状を短時間かつ正確に測定します。

2023年度実績

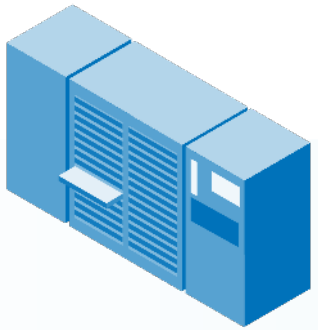


テストソリューション事業

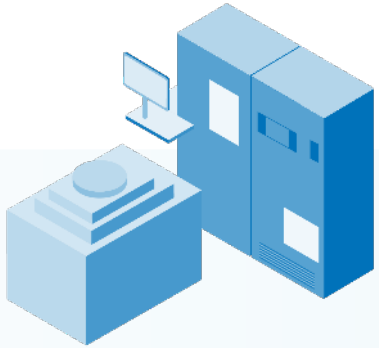
半導体製造の最終工程において、当社の半導体検査用ICソケット「バーンインソケット」と「テストソケット」が使われています。

「バーンインソケット」は、耐久性が必要なシーンを想定して、半導体に温度と電圧の高い負荷をかけ、品質を検査する「バーンインテスト（温度電圧試験）」用のICソケットです。

また、「テストソケット」は製品検査用のICソケットで、最終製品の機能や不良を検査するために使われます。



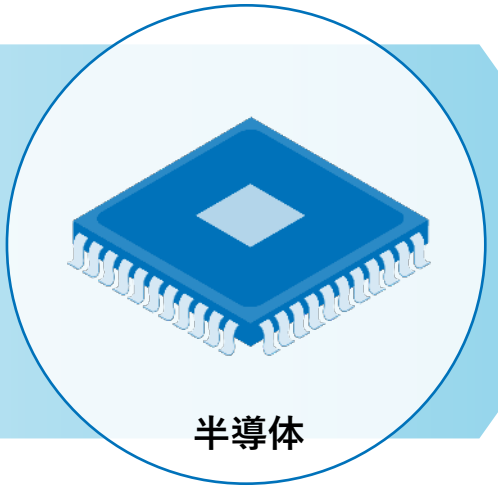
温度電圧試験用装置



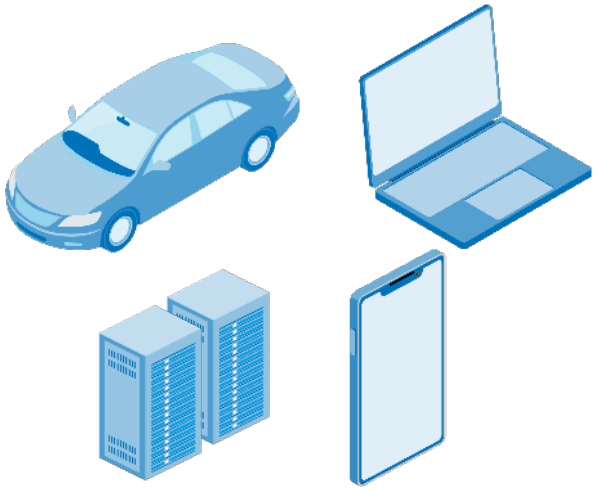
製品機能試験用装置

バーンインソケット

テストソケット



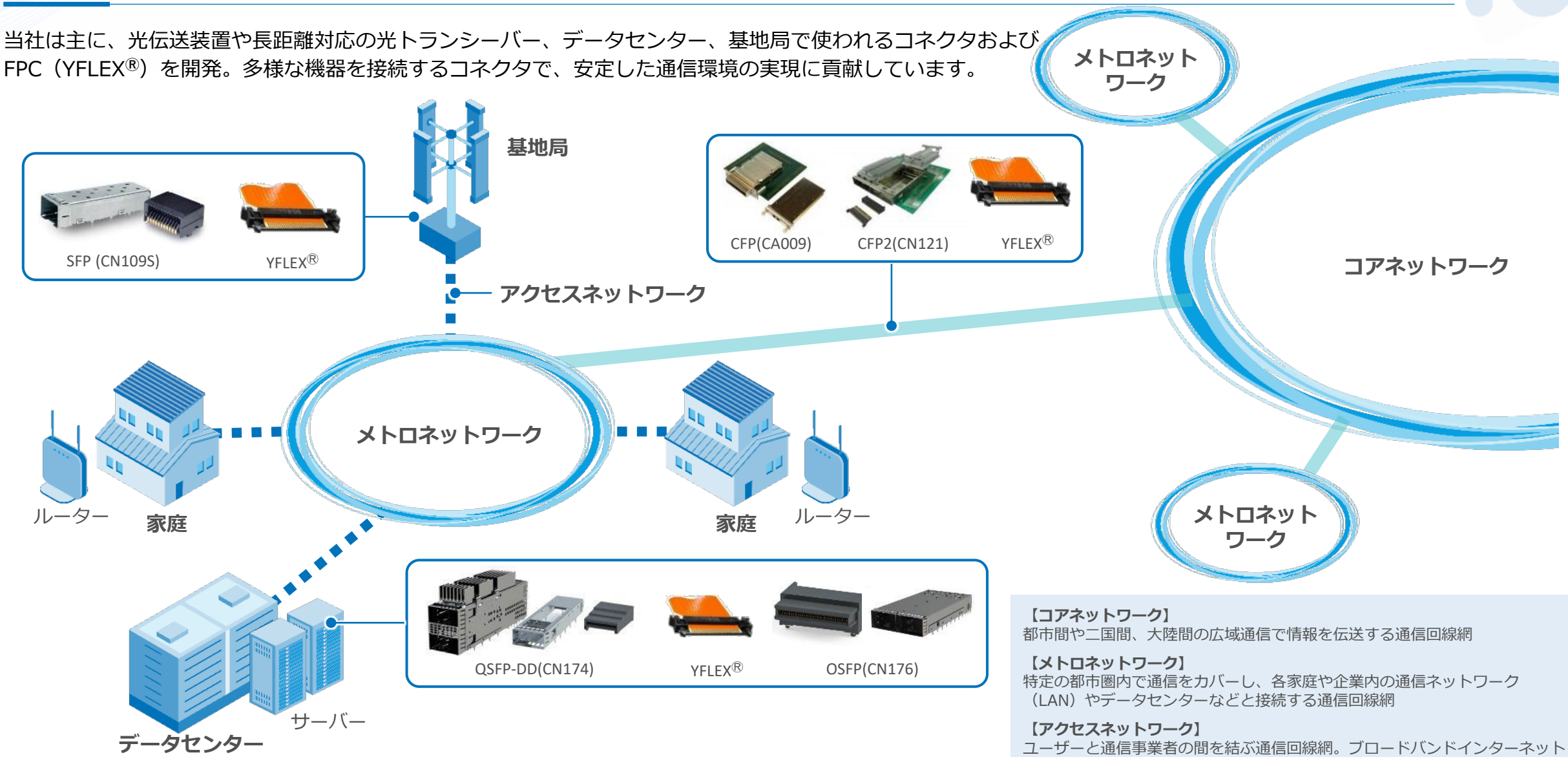
半導体



さまざまな製品へ

コネクタソリューション事業【通信市場】

当社は主に、光伝送装置や長距離対応の光トランシーバー、データセンター、基地局で使われるコネクタおよびFPC（YFLEX®）を開発。多様な機器を接続するコネクタで、安定した通信環境の実現に貢献しています。



【コアネットワーク】
都市間や二国間、大陸間の広域通信で情報を伝送する通信回線網

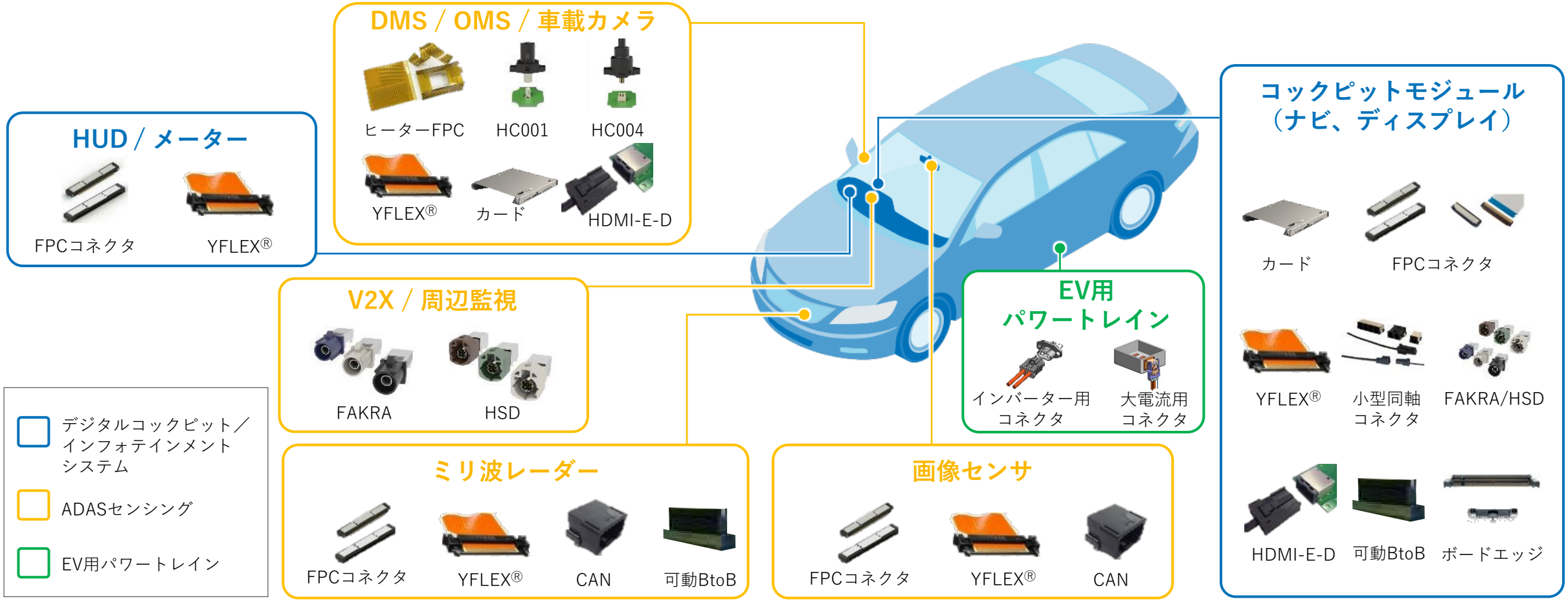
【メトロネットワーク】
特定の都市圏内で通信をカバーし、各家庭や企業内の通信ネットワーク（LAN）やデータセンターなどと接続する通信回線網

【アクセスネットワーク】
ユーザーと通信事業者の間を結ぶ通信回線網。ブロードバンドインターネット接続などを指す

コネクタソリューション事業【車載市場】

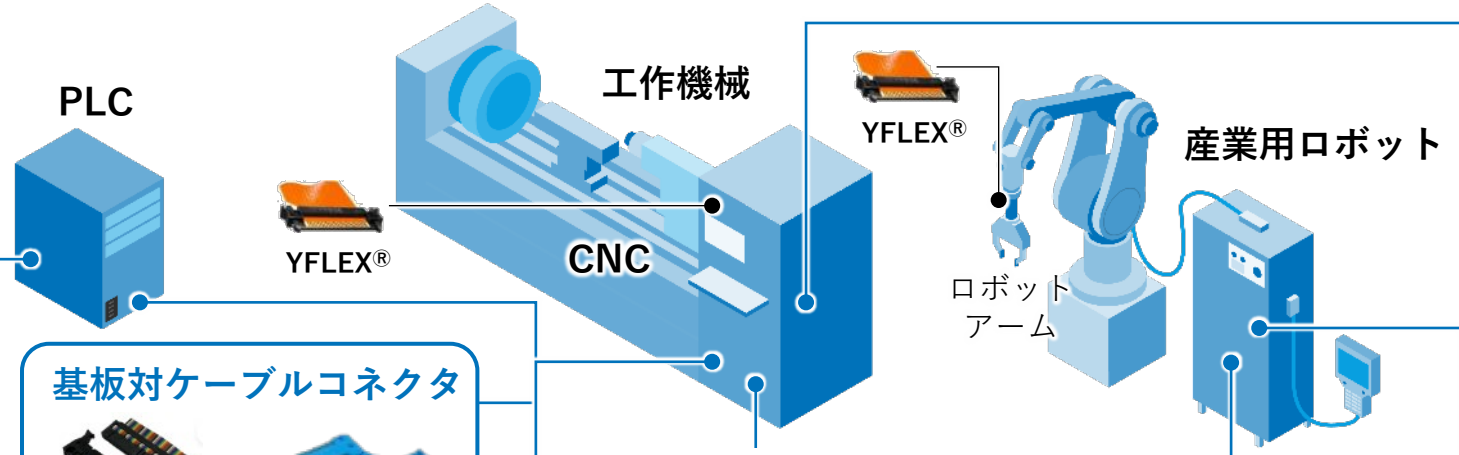
当社のコネクタおよびFPC（YFLEX®）は、自動車内部に搭載した際、高温や振動といった厳しい環境下にも耐えうる設計となっています。

自動車のダッシュボードなどにデジタルディスプレイやタッチスクリーンを搭載し、ドライバーに必要な情報や機能を表示する「デジタルコックピット」、ドライバーや乗客にインフォメーション（情報）とエンターテインメント（娯楽）を提供する「インフォテインメントシステム」、車両の周囲状況を監視し、事故防止や運転の負担軽減に貢献する「ADASセンシング」、さらに、EV車両に対応する「EV用パワートレイン」をキーセグメントに、製品開発を行っています。



コネクタソリューション事業【産業機器市場】

工作機械や産業用ロボットなど、主に精密機器において当社のコネクタおよびFPC（YFLEX®）が使われています。特に工作機械においては、コンピュータ数値制御装置（CNC）や自動制御装置（PLC）、モータ・サーボアンプの内部接続および外部接続部分で使用されます。



FPC用コネクタ

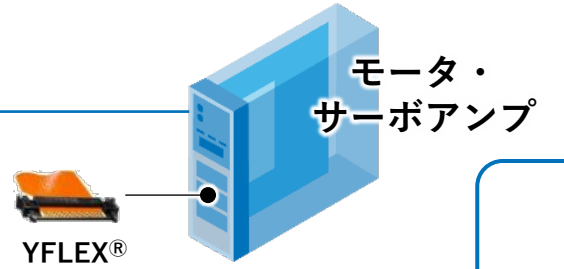
HF601　HF513

HF512　HF507

基板対ケーブルコネクタ

FA シリーズ
MIL規格

FAシリーズ



基板接続用コネクタ

Floating
BtoB

ボードエッジコネクタ

メモリーカードコネクタ

FPSシリーズ
SDカードコネクタ

I/Fコネクタ

Y-CIRC M12 - Y-CON RJ45

Y-CIRC M12

CN078
Y-CONシリーズ

RJ45 JACK

光関連事業

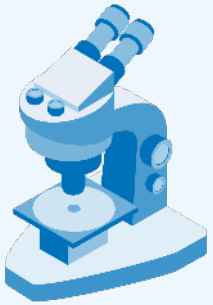
ガラスや金属などの基材に、屈折率が異なる複数種類の材料を交互に形成した「光学薄膜」。

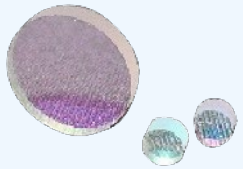
特定の波長の光を選択的に透過させることで、目的の光を強調したり、不要な光を除去したりするほか、画像の解像度やコントラストの向上にも貢献するものです。

当社は、独自に培ってきた技術により、多層なフィルタとその応用デバイスを生産しています。

医療・バイオ事業

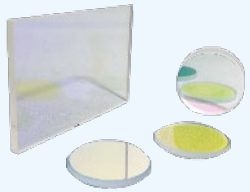
生物顕微鏡





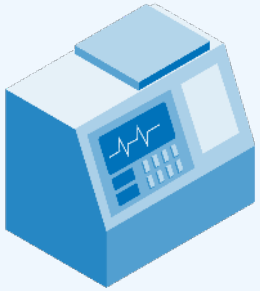
- ダイクロイックミラー
- NDフィルタ

内視鏡



- バンドパスフィルタ

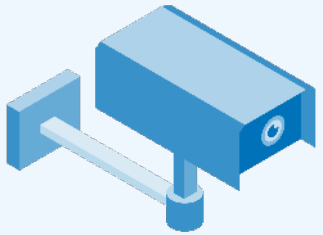
化学分析装置

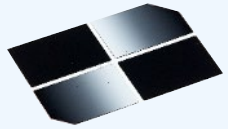


- マルチバンドパスフィルタ
- ダイクロイックミラー
- ロングパスフィルタ

映像機器事業

監視カメラ

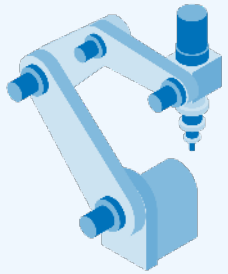


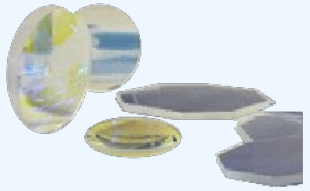


- 樹脂低反射NDフィルタ

産業機器事業

レーザー加工機



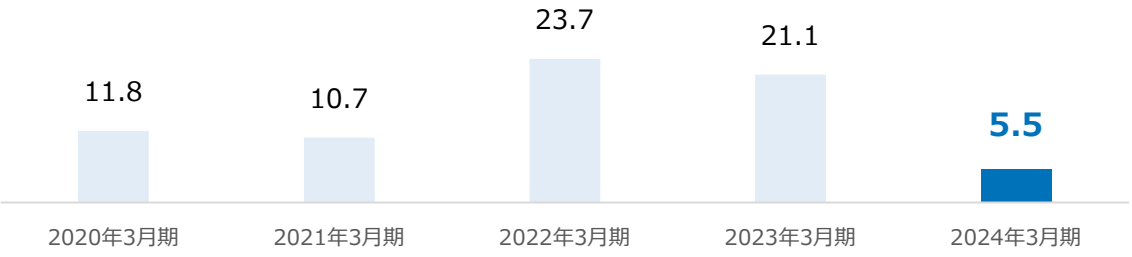


- 高耐力レーザミラー
- 高耐力レンズARコート

業績推移

連結売上高（百万円）

自己資本当期純利益率（%）



連結営業利益（百万円）

総資産経常利益率（%）

親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）

売上高営業利益率（%）

サステナビリティ基本方針

山一電機グループは、創業以来培ってきた柔軟な技術力と
発想力を活かし、常にその時代のお客様のニーズに応えてまいりました。
今後は更にサステナビリティの追求の枠を広げ、
ステークホルダーの皆様と共に、持続可能な社会を作り上げるために
未来を共創していくことを目指します。

その達成のため、経営理念である
「人の尊重」「企業価値の最大化」「企業品質の向上」「技術立社への挑戦」
および「社会的役割の達成」に基づき、社会の課題を解決する技術を
提供することで経済価値を高め、
社会価値を創出する好循環を実現していきます。

今後も山一電機グループは、人･企業･社会･地球とのより良い結びつきを
意欲的に創造し、持続可能な未来に貢献します。

サステナビリティ【価値創造フレームワーク】

当社は、テストソリューション事業、コネクタソリューション事業、光関連事業を通じ、社会課題解決への貢献とESGを軸とした企業活動を実施することで、財務戦略と非財務戦略の統合経営を目指します。

社会課題

山一電機の経営理念

柔軟な技術力と発想力をもって意欲的に創造する

- 人の尊重
- 企業価値の最大化
- 企業品質の向上
- 技術立社への挑戦
- 社会的役割の達成

事業を通じた社会問題解決への貢献

製品とソリューションサービス

半導体 ソケット	コネクタ フレキケーブル	フィルター レーザー光源

NETWORKING
デジタル化の進展によるネットワークの高速化・大容量化・省電力化、そして社会インフラの構築に貢献

AUTOMOTIVE
安全でクリーンな自動車社会の実現と新しいモビリティー都市開発に貢献

INDUTRIAL
グローバルな如何なる労働人口動態にも対応する自動化技術や制御システム、またIoTの進展に貢献

企業活動全体での社会課題への取り組み

E 環境
- 化学物質管理
- 持続可能な資源の利用
- 気候変動対策の取り組み

S 社会
- 働きやすい安心・安全な職場
- 人の尊重
- 地域社会との共生

G ガバナンス
- 監査等委員会設置会社
- 情報セキュリティーの強化
- BCP対応の強化
- 公正な取引

山一電機のありたい姿

ステークホルダーとの共創

人と企業をつなぐ

信頼の最大の基盤である優れた製品品質と企業品質を提供することによって、お客様の価値創出とエレクトロニクス産業の発展に貢献する。

社会・地球との調和

持続可能なプロセスを追求し、事業活動で生じた社会や環境への負荷を低減する。循環可能な社会づくりに貢献し、社会から信頼される企業であり続ける。

未来をつなぐ

柔軟な技術力と発想力をもって、たゆまず技術の創造と革新に挑戦し、半歩先をゆく未来につながる製品やサービスを提供する。

創出する価値

経済価値

社会価値

CO_2排出量削減の取り組み

山一電機グループは、2030年にCO_2排出量を2021年度の原単位基準で40%削減することを目指しています。また、2050年のカーボンニュートラルに向けて取り組んでいます。

※当社におけるCO_2排出量原単位は、連結売上あたりのCO_2排出量となります。
2021年CO_2排出量原単位実績：0.36t/百万円

ダイバーシティ・インクルージョン

山一電機は、バックグラウンド、年齢、性別、セクシャリティ、家族構成、障がい、人種、国籍、民族、宗教を問わず、すべての人が活躍できる企業を目指します。

外国籍社員の採用

グローバルに製品を供給している弊社では、多様な文化背景を持つ社員の活躍が不可欠だと考え、多国籍に社員を雇用しています。

シニア社員の再雇用

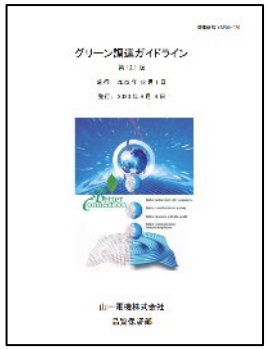
山一電機グループでは、定年退職後も引き続き就労を希望する社員を継続雇用しています。社員が長年培った経験・知識を活かしつつ、若手社員に知識を伝えています。

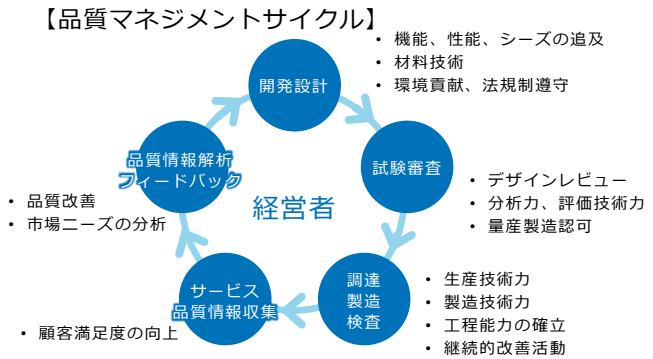
経験の多様性

知識や経験の多様性を確保し、イノベーションにつなげるべく、中途採用を積極的に推進しています。

品質向上への取り組み

山一電機では、お客様へ優れた製品を提供するために、国際規格であるISO9001をベースにした品質マネジメントサイクルを構築しています。





グリーン調達

環境負荷の少ない製品の材料や部品等を調達すべく、山一電機グループでは「グリーン調達ガイドライン」を策定し、サプライヤー様へ配布しています。サプライヤー様には環境負荷低減活動の促進、サプライチェーンの管理、環境マネジメントシステムの構築、製品含有化学物質に関する品質管理の強化、化学物質含有情報の提出などをお願いしています。

環境監査

山一電機グループでは、環境マネジメントシステムの運用がISO14001に準拠し、適切に実施されているかを確認すべく、毎年内部監査を実施しています。また、ISO14001の認証登録維持のため、外部審査登録機関による定期・更新の外部審査を毎年受けています。

ISO14001 外部監査

佐倉事業所におけるサステナビリティ

千葉県佐倉市の佐倉事業所では、電力会社からの買電に伴い発生するCO_2を削減すべく、太陽光発電設備およびNAS電池※1を2020年10月に導入しました。

CO_2削減に貢献

昼間は太陽光発電の余剰電力をNAS電池に蓄電し、夜間に放電・使用できる仕組みを整えました。結果、佐倉事業所の使用電力量に占める再生可能エネルギーの割合は約20%となり、年間約350トンのCO_2排出を削減しています。

また、市中の電力需要が高まり、電力会社からデマンドレスポンス※2が発動された際、佐倉事業所で1回あたり数時間の買電量削減を行います。これにより同時間に一般家庭数百世帯が消費する電力量を節約でき、電力需給バランス改善に貢献しています。

BCP対策と地域貢献

2021年3月、「災害時等における施設の一時利用に関する協定」を佐倉市と締結しました。災害時等に避難所として佐倉事業所を開放するほか、食料や飲料水、毛布などの備蓄品や、携帯電話、電気自動車、電動バイクなどへの電力供給といった施設内での支援も実施します。なお、避難所として想定する事務棟の電力は、長期災害時でもエレベーターを含め24時間365日維持できる見込みです。

平常時から万が一の停電時に備え、NAS電池の一定容量を残し、停電時に非常用電源として活用できる体制を整えています。

※1 NAS電池：昼夜間での電力需要の格差を解決する手段として開発されたシステムで、電池内に電力を貯蔵したり、必要なときに放電したりできます。
※2 デマンドレスポンス：電力の需要と供給のバランスが崩れるおそれが生じた際、消費者が電力使用量を制御することで、電力需給バランスを調整するしくみです。

グローバルネットワーク

国内

営業 4拠点　生産 5拠点　開発 4拠点

海外

営業 12拠点　生産 8拠点　開発 3拠点

グローバルネットワーク

国内

本社 営業 開発
〒144-8566　東京都大田区南蒲田 2-16-2
テクノポート大樹生命ビル
営業部門
テストソリューション事業部
TEL：03-6715-9044　FAX：03-6715-93802
コネクタソリューション事業部
TEL：03-6715-8944　FAX：03-6715-9082

佐倉事業所 生産 開発
〒285-0802　千葉県佐倉市大作1-4-1
TEL：043-498-7000　FAX：043-498-7040

諏訪分室 生産
〒391-0116　長野県諏訪郡原村14254
TEL：0266-70-1011　FAX：0266-79-7261

大阪営業所 営業
〒532-0003　大阪府大阪市淀川区宮原4-5-36
ONEST新大阪スクエア9F
TEL：06-6396-6191　FAX：06-6396-6192

岡山分室 生産 開発
〒719-0231　岡山県浅口市鴨方町小坂西3000-1
TEL：0865-44-9402　FAX：0865-45-8032

熊本営業所 営業
〒860-0844　熊本県熊本市中央区水道町5-21
小杉不動産水道町ビル8F
TEL：096-323-5800　FAX：096-323-5803

光伸光学工業株式会社 営業
〒259-1302　神奈川県秦野市菩提69-3
TEL：0463-75-3331　FAX：0463-75-3535

光伸光学工業株式会社 戸川工場 生産 開発
〒259-1306　神奈川県秦野市戸川315-2
TEL: 0463-74-2311　FAX: 0463-74-2312

アジア

韓国

Asia Yamaichi Electronics Inc. Seoul Office 営業
A-604, Woolim Lions Valley, 168, Gasan Digital 1-Ro, Geumcheon-Gu, Seoul 08507 Korea
TEL：+82-2-557-0522　FAX：+82-2-557-0622

Asia Yamaichi Electronics Inc. EumSeong Plant 生産 開発
958, Geumil-Ro, SamSeong-Myeon, EumSeong-Gun, ChungBuk, 27649 Korea
TEL：+82-43-877-3361　FAX：+82-43-877-3360

フィリピン

Pricon Microelectronics, Inc. 生産
No.14 Ampere Street, Light Industry & Science Park 1, Barangay Diezmo,Cabuyao, Laguna, 4025 Philippines
TEL：+63-(0)2-8843-0870　FAX：+63-(0)2-8843-0870 Local 301

Test Solution Services, Inc. 営業 生産
No.5 Circuit Street, Light Industry & Science Park 1, Barrio Diezmo, Cabuyao, Laguna, 4025 Philippines
TEL：+63-(0)49-539-1222　FAX：+63-(0)49-539-1080

台湾

Yamaichi Electronics Singapore Pte Ltd, Taiwan Branch 営業
4F-3, No.9, Sanmin Rd., East Dist., Hsinchu City 30043, Taiwan, R.O.C.
TEL：+886-3-5323-180　FAX：+886-3-5323-810

香港

Yamaichi Electronics Hong Kong Ltd. 営業
Unit 815-16, 8F Tower 1, Grand Central Plaza, 138 Shatin Rural Committee Road, Shatin, N.T., Hong Kong
TEL：+852-2687-1968　FAX：+852-2601-9681

上海

Yamaichi Electronics Shanghai Co., Ltd. (Yamaichi Electronics Hong Kong Ltd. Shanghai Office) 営業
Room E404 Sun Plaza, No. 88 Xianxia Rd., Changning District, Shanghai 200336 P.R.C.
TEL：+86-21-63611231　FAX：+86-21-63410711

シンガポール

Yamaichi Electronics Singapore Pte. Ltd. 営業
19 Tai Seng Avenue, #05-05, Singapore, 534054
TEL：+65-6297-8312

アメリカ

Yamaichi Electronics USA, Inc. 営業 開発
475 Holger Way, San Jose, CA 95134 U.S.A.
TEL：+1-408-715-9100　FAX：+1-408-715-9199

Yamaichi Electronics Arizona Facility 営業 生産
7240 W. Erie Street, Suite 4, Chandler,AZ 85226, USA
TEL：+1-480-940-9000

ヨーロッパ

ドイツ

Yamaichi Electronics Deutschland GmbH 営業 開発
Concor Park, Bahnhofstrasse 20, 85609 Aschheim-Dornach, Germany
TEL：+49-(0)89-45109-0　FAX：+49-(0)89-45109-110

Yamaichi Electronics Deutschland Manufacturing GmbH 生産
Nikolaus August Otto Str. 3, 15236 Frankfurt (Oder), Germany
TEL：+49-(0)89-45109-0

イギリス

Yamaichi Electronics Great Britain Ltd. 営業
6 The Clockhouse, Stratton Park, Micheldever, Hampshire SO21 3DP, U.K.
TEL：+44-(0)7808-493377　FAX：+44-(0)1962-774902

イタリア

Yamaichi Electronics Italia s.r.l. 営業
Centro Direzionale Colleoni, Via Colleonimi, 1, palazzo Taurus Ing. 1, 20864 Agrate Brianza (MB) Italy
TEL：+39-039-6881-185 Fax: +39-039-6892-150

中東

イスラエル

Yamaichi Electronics Israel 営業
P.O. # 66 Palmachim 7689000 Israel
TEL：+972-54-20444 23 FAX：+972-(0)88-664-344

アフリカ

チュニジア

Yamaichi Electronics Tunisia S.A.R.L.
Technopole de Sousse lot nr U 28, Cite de Hammam Maarouf (Rue de ceinture)
4000 Sousse Tunisie, Tunisia

Yamaichi Electronics Tunisie Manufacturing S.A.R.L. 生産
27 Rue de l'économie, Z.I. Sidi Abdelhamid 4061 Sousse Tunisie, Tunisia

山一電機株式会社

https://www.yamaichi.co.jp/

Published in March 2025